

第1章 日本で開催された国際会議の動向

	本章をご利用いただくにあたって 国際会議の選定基準	2頁
1	国際会議の開催件数・参加者数・会議延日数の状況	3頁
2	月別国際会議の開催状況	4頁
3	月別国際会議の開催状況	5頁
4	部門別国際会議の開催状況	6頁
5	規模別（参加者数別）国際会議の開催状況	7頁
6	規模別（参加者数別）国際会議の開催状況	8頁
7	都市別国際会議の開催状況	9頁
8	会場別国際会議の開催状況	10頁

本章をご利用いただくにあたって

本章は、JNTO が、関係府省庁、自治体、コンベンション推進機関、国際会議の主催者、会議場、PCO（会議運営会社）、大学・研究機関などのご協力を得て情報を収集し、そのデータを集計・分析したもので、日本で開催された国際会議の概要を把握する唯一の指標となっています。なお、本章のデータは、以下の選定基準に基づいて集計しています。

国際会議の選定基準

対象とするもの

【2007年統計からの新基準】

*以下の～をすべて満たす国際会議を、「国際会議」とします。

- 主催者：国際機関・国際団体（各国支部を含む）又は
国家機関・国内団体（各々の定義が明確ではないため民間企業以外は全て）
- 参加者総数：50名以上
- 参加国：日本を含む3カ国以上
- 開催期間：1日以上

【2006年統計までの旧基準】

- 参加者総数が20名以上で、かつ参加国が日本を含む2カ国以上の国際会議
- または、参加者総数が20名以上で、かつ外国人参加者数が10名以上の国内会議
- 上記2つの条件のいずれかを満たしているセミナー、シンポジウム等

対象としないもの

私企業による企業内会議、大学などの研究機関が行う講義、投資の勧誘を目的とした投資セミナー、観光客誘致を目的とした観光セミナー、学習を目的とする研修会、宗教団体の集会 など。
(新基準、旧基準共に共通)

国際会議参加者の取り扱い

外国人参加者数には、会議出席を目的に来日した会議代表、オブザーバー、同伴家族を含む。
但し、プレス関係者、在日外国人（留学生を含む）は含めない。(新基準、旧基準共に共通)

国際会議日数の取り扱い

会議日数には、前後の視察旅行、観光旅行を含めず、純粋な会議日数のみを計上している。
(新基準、旧基準共に共通)

1

国際会議の開催件数・参加者数・会議延日数の状況

2009年に日本で開催された国際会議の件数は、2,122件であった。対前年比1.3%増、28件増であり、また、国際会議の参加者総数は、対前年比16.8%増、180,382人増の1,252,545人であった。そのうち外国人参加者数は、対前年比1.7%減、1,923人減の

108,929人であった。2009年の訪日外客数679万人のうち、国際会議の参加者は、1.6%を占めている。

2009年の国際会議1件あたりの平均開催日数は対前年比0.05日減の2.46日であった。

図1-1 国際会議の開催件数(2000~2009年)

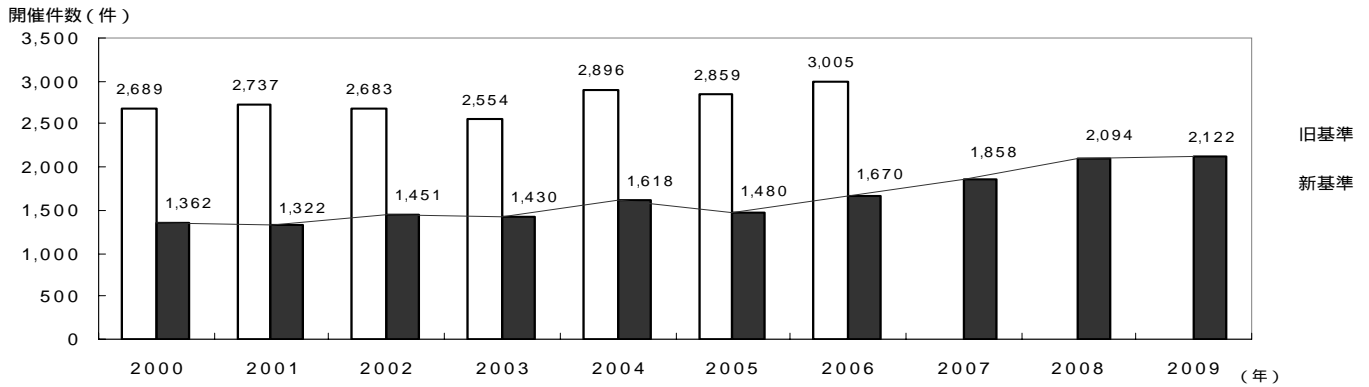


図1-2 国際会議の参加者数(2000~2009年)

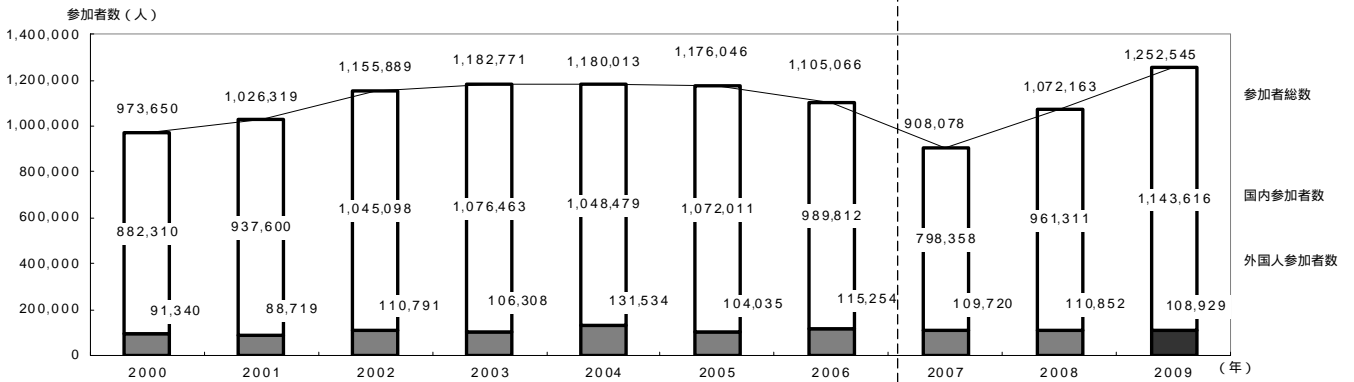
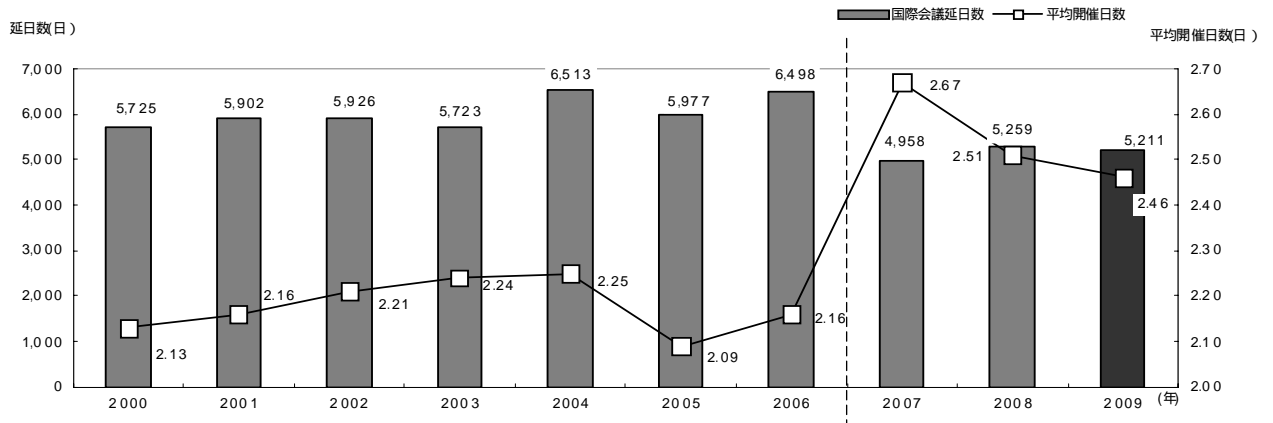


図1-3 国際会議の開催延日数と平均開催日数(2000~2009年)



注：2000年から2006年までは旧基準、2007年以降は新基準を基に計上。基準の詳細については、2ページ(国際会議の選定基準)を参照のこと。

2

月別国際会議の開催状況

秋季に多数の国際会議が開催

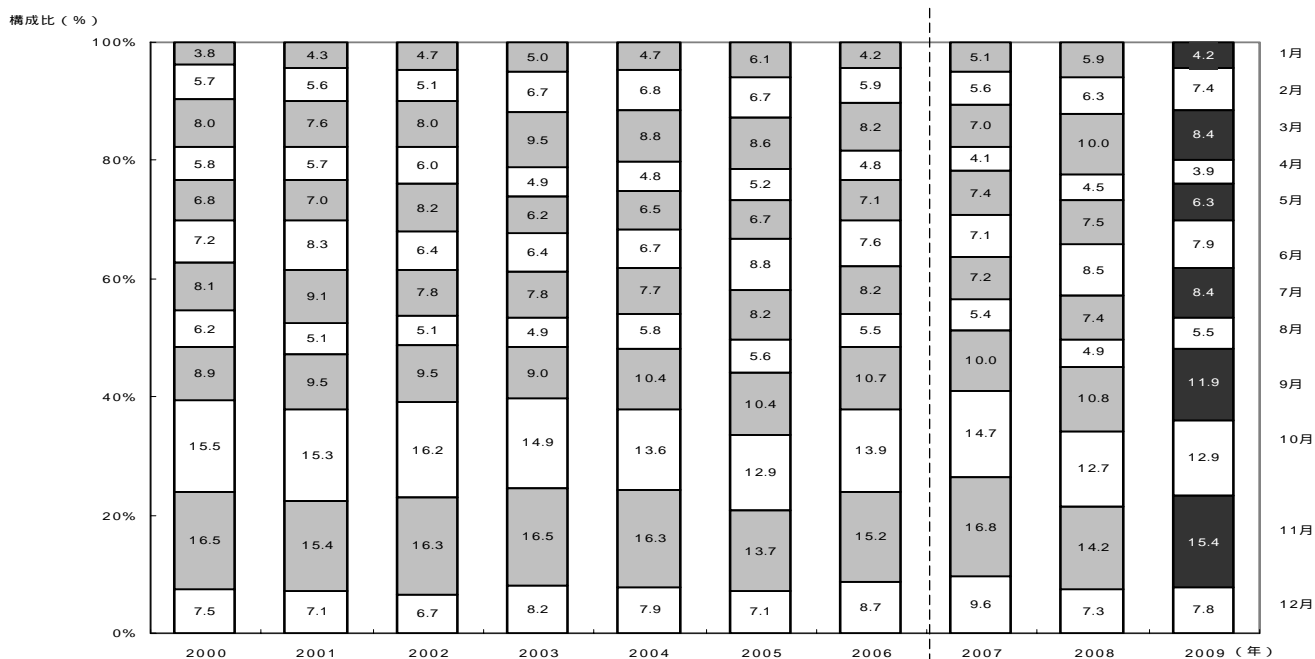
国際会議は毎年、秋の時期に開催が集中するが、2009年においても11月(327件、構成比15.4%)、10月(273件、同12.9%)、9月(253件、同11.9%)と、秋季に集中している。

また、4月(83件、同3.9%)、1月(89件、同4.2%)、8月(117件、同5.5%)などは比較的開催が少ないのも、例年の特徴である。

表1-1 月別国際会議の開催件数(2000~2009年)

	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年
1月	103	119	126	128	137	173	126	95	123	89
2月	154	155	138	170	197	192	178	104	133	157
3月	215	208	214	244	254	246	247	129	210	179
4月	155	155	160	126	139	149	144	77	94	83
5月	183	191	220	158	188	192	212	138	158	133
6月	193	226	173	163	194	251	230	131	179	167
7月	218	249	208	200	224	234	246	133	154	178
8月	167	139	137	125	167	161	167	101	102	117
9月	238	260	255	229	300	298	321	186	226	253
10月	418	420	435	381	395	369	418	273	265	273
11月	444	421	438	421	472	392	455	312	297	327
12月	201	194	179	209	229	202	261	179	153	166
合計	2,689	2,737	2,683	2,554	2,896	2,859	3,005	1,858	2,094	2,122

図1-4 月別国際会議の構成比(2000~2009年)



注：2000年から2006年までは旧基準、2007年以降は新基準を基に計上。基準の詳細については、2ページ(国際会議の選定基準)を参照のこと。

3

月別国際会議の開催状況

2009年の外国人参加者数を月別に見ると、5月が最も多く16,803人、次いで11月(14,248人)、9月(14,090人)であり、最も外国人参加者数が少ないのは、1月(2,978人)であった。

また、国内参加者数については10月が最も多く158,716人、次いで2月(156,427人)、9月(151,181人)、11月(111,980人)であった。

表1-2 月別国際会議の外国人参加者数(2000~2009年)

	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年
1月	2,036	1,936	3,648	3,835	2,404	3,419	3,337	5,223	3,593	2,978
2月	3,955	2,051	3,490	3,609	3,900	3,264	2,859	3,586	4,935	3,730
3月	3,642	5,099	5,801	12,357	6,593	5,279	5,671	7,929	8,000	6,102
4月	6,234	6,575	6,787	3,608	8,521	10,163	4,581	4,052	7,273	5,446
5月	8,048	5,484	10,286	5,335	29,304	9,699	9,042	11,508	12,776	16,803
6月	5,595	6,801	3,804	10,747	8,293	6,966	9,906	7,795	9,169	9,526
7月	12,173	9,936	17,340	8,506	10,751	13,734	11,089	6,215	7,823	10,265
8月	4,792	5,834	10,756	4,351	8,065	6,555	9,270	7,957	7,634	5,568
9月	9,418	9,964	11,203	11,994	10,808	13,874	15,241	14,607	15,148	14,090
10月	16,598	12,869	20,194	24,356	17,038	15,271	20,152	18,127	14,767	13,601
11月	13,632	16,728	12,399	11,856	17,505	10,818	16,330	15,303	14,627	14,248
12月	5,217	5,442	5,083	5,754	8,352	4,993	7,776	7,418	5,107	6,572
合計	91,340	88,719	110,791	106,308	131,534	104,035	115,254	109,720	110,852	108,929

表1-3 月別国際会議の国内参加者数(2000~2009年)

	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年
1月	16,385	29,180	23,419	36,540	34,192	48,679	23,939	30,215	27,935	28,548
2月	46,545	29,567	46,622	62,056	40,260	36,487	35,577	31,252	48,581	156,427
3月	64,334	62,815	81,982	84,744	78,904	107,175	84,547	56,217	102,673	79,012
4月	93,398	79,762	82,529	90,457	84,566	87,131	49,312	75,430	63,929	67,439
5月	70,303	65,902	89,222	86,147	117,516	80,201	85,010	72,618	112,692	89,107
6月	81,864	80,975	77,336	68,244	86,091	103,996	78,197	50,213	83,124	100,583
7月	52,016	56,485	117,846	65,230	64,621	87,639	88,061	49,861	80,406	72,712
8月	57,435	64,752	66,198	65,033	54,058	68,893	81,365	45,264	53,861	66,358
9月	76,352	97,280	86,152	80,767	102,653	129,193	126,055	75,117	102,241	151,181
10月	154,675	184,380	193,070	243,988	188,098	147,057	152,022	131,098	100,050	158,716
11月	120,682	127,937	130,633	138,148	149,107	113,486	129,384	124,407	150,938	111,980
12月	48,321	58,565	50,089	55,109	48,413	62,074	56,343	56,666	34,881	61,553
合計	882,310	937,600	1,045,098	1,076,463	1,048,479	1,072,011	989,812	798,358	961,311	1,143,616

注：2000年から2006年までは旧基準、2007年以降は新基準を基に計上。基準の詳細については、2ページ(国際会議の選定基準)を参照のこと。

4

分野別国際会議の開催状況

「科学・技術・自然」の分野が全体の47.2%を占める -

2009年の国際会議の開催状況を分野別に見ると、最も多いのは「科学・技術・自然」の1,001件(構成比47.2%)、次いで「医学」の371件(同17.5%)、「芸術・文化・教育」の243件(同11.5%)、「政治・経済・法律」の213件(同10.0%)であった。「科学・技術・自然」が全体の約5割を占めていることから、

日本のこの分野の学術レベルの高さがうかがえる。また、全体の開催件数をあげる要因ともなっている。

外国人参加者数を分野別に見ると、「科学・技術・自然」が最も多く49,637人であり、次いで「医学」の21,756人である。

表1-4 分野別国際会議の開催件数(2000~2009年)と外国人参加者数(2009年)

	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2009年 外国人参加者数
政治・経済・法律	412	431	455	401	558	360	482	192	241	213	16,122
科学・技術・自然	795	833	926	973	1,088	1,161	1,206	878	1,014	1,001	49,637
医学	446	413	367	347	432	348	412	304	332	371	21,756
産業	173	155	163	142	136	158	122	92	64	95	4,102
芸術・文化・教育	391	358	340	341	327	424	514	199	219	243	8,590
社会	197	172	185	158	139	242	113	97	116	82	3,217
運輸・観光	42	25	28	19	40	28	23	28	31	24	1,161
社交・親善	116	125	76	45	27	56	56	38	13	39	1,533
宗教	9	9	11	14	19	14	13	11	6	3	119
スポーツ	11	22	20	6	16	15	9	9	9	8	612
その他	97	194	112	108	114	53	55	10	49	43	2,080
合計	2,689	2,737	2,683	2,554	2,896	2,859	3,005	1,858	2,094	2,122	108,929

表1-5 分野別国際会議の構成比(2000~2009年)

	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年
政治・経済・法律	15.3	15.7	17.0	15.7	19.3	12.6	16.0	10.3	11.5	10.0
科学・技術・自然	29.6	30.4	34.5	38.1	37.6	40.6	40.1	47.3	48.4	47.2
医学	16.6	15.1	13.7	13.6	14.9	12.2	13.7	16.4	15.9	17.5
産業	6.4	5.7	6.1	5.6	4.7	5.5	4.1	5.0	3.1	4.5
芸術・文化・教育	14.5	13.1	12.7	13.4	11.3	14.8	17.1	10.7	10.5	11.5
社会	7.3	6.3	6.9	6.2	4.8	8.5	3.8	5.2	5.5	3.9
運輸・観光	1.6	0.9	1.0	0.7	1.4	1.0	0.8	1.5	1.5	1.1
社交・親善	4.3	4.6	2.8	1.8	0.9	2.0	1.9	2.0	0.6	1.8
宗教	0.3	0.3	0.4	0.5	0.7	0.5	0.4	0.6	0.3	0.1
スポーツ	0.5	0.8	0.7	0.2	0.6	0.5	0.3	0.5	0.4	0.4
その他	3.6	7.1	4.2	4.2	3.8	1.8	1.8	0.5	2.3	2.0

注：2000年から2006年までは旧基準、2007年以降は新基準を基に計上。基準の詳細については、2ページ(国際会議の選定基準)を参照のこと。

5

規模別（参加者数別）国際会議の開催状況

300人未満の国際会議が全体の66.8%を占める

2009年の国際会議の開催件数を規模別（参加者数別）に見ると、100人未満が571件（構成比26.9%）と最も多かった。以下、100～199人が547件（同25.8%）、200～299人が300件（同

14.1%）、300～399人が182件（同8.6%）であった。

2009年においては300人未満の国際会議が全体の66.8%を占めている。

表1-6 規模別（参加者数別）国際会議の開催件数（2000～2009年）と平均外国人参加者数（2009年）

	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2009年 1件あたりの平均外国人参加者数
100人未満	1,036	1,048	925	873	1,102	1,100	1,210	445	525	571	18.1
100～199人	606	627	632	670	651	636	661	524	551	547	30.5
200～299人	337	322	368	330	345	353	365	264	291	300	42.0
300～399人	177	215	206	182	190	195	206	162	195	182	58.9
400～499人	109	107	115	90	124	104	103	78	73	87	77.6
500～599人	106	83	80	64	94	81	90	74	71	56	74.5
600～699人	49	43	47	57	63	43	62	48	47	37	83.2
700～799人	28	48	41	17	37	34	37	21	35	28	60.5
800～899人	25	28	23	33	41	40	33	26	30	33	126.0
900～999人	14	15	11	20	19	25	19	13	19	12	148.1
1000～1099人	33	31	43	40	33	55	48	39	39	43	117.0
1100～1199人	10	4	15	8	12	11	6	9	5	12	41.8
1200～1299人	17	17	15	17	21	19	17	10	15	20	129.1
1300～1399人	11	10	11	15	7	7	5	8	12	7	129.4
1400～1499人	6	7	7	4	13	5	6	9	3	8	166.5
1500～1599人	25	18	18	13	18	16	10	19	20	12	33.7
1600～1699人	2	3	5	5	6	13	7	3	5	9	86.3
1700～1799人	5	5	5	4	3	6	2	5	3	4	42.5
1800～1899人	7	3	4	2	5	6	7	6	6	4	34.0
1900～1999人	1	4	1	4	3	1	2	2	2	0	0.0
2000人以上	85	99	111	106	109	109	109	93	147	150	309.8
合計	2,689	2,737	2,683	2,554	2,896	2,859	3,005	1,858	2,094	2,122	61.4

表1-7 規模別（参加者数別）国際会議の構成比（2000～2009年）

	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年
100人未満	38.5	38.3	34.5	34.2	38.1	38.5	40.3	24.0	25.1	26.9
100～199人	22.5	22.9	23.6	26.2	22.5	22.2	22.0	28.2	26.3	25.8
200～299人	12.5	11.8	13.7	12.9	11.9	12.3	12.1	14.2	13.9	14.1
300～399人	6.6	7.9	7.7	7.1	6.6	6.8	6.9	8.7	9.3	8.6
400～499人	4.1	3.9	4.3	3.5	4.3	3.6	3.4	4.2	3.5	4.1
500～599人	3.9	3.0	2.9	2.5	3.2	2.8	3.0	4.0	3.4	2.6
600～699人	1.9	1.6	1.8	2.2	2.2	1.5	2.1	2.6	2.3	1.7
700～799人	1.0	1.8	1.5	0.7	1.3	1.2	1.2	1.1	1.7	1.3
800～899人	0.9	1.0	0.9	1.3	1.4	1.4	1.1	1.4	1.4	1.6
900～999人	0.5	0.5	0.4	0.8	0.7	0.9	0.6	0.7	0.9	0.6
1000～1099人	1.2	1.1	1.5	1.5	1.1	1.9	1.6	2.1	1.9	2.0
1100～1199人	0.4	0.1	0.5	0.3	0.4	0.4	0.2	0.5	0.2	0.6
1200～1299人	0.6	0.6	0.6	0.7	0.7	0.7	0.6	0.5	0.7	0.9
1300～1399人	0.4	0.4	0.4	0.6	0.2	0.2	0.2	0.4	0.6	0.3
1400～1499人	0.2	0.3	0.3	0.2	0.4	0.2	0.2	0.5	0.1	0.4
1500～1599人	0.9	0.7	0.7	0.4	0.6	0.6	0.3	1.0	1.0	0.6
1600～1699人	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.5	0.2	0.2	0.2	0.4
1700～1799人	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.2	0.1	0.3	0.1	0.2
1800～1899人	0.3	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.3	0.3	0.2
1900～1999人	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0
2000人以上	3.2	3.6	4.1	4.2	3.8	3.8	3.6	5.0	7.0	7.1

注：2000年から2006年までは旧基準、2007年以降は新基準を基に計上。基準の詳細については、2ページ（国際会議の選定基準）を参照のこと。

6

規模別（参加者数別）国際会議の開催状況

中・大型国際会議の推移 過去3年間横ばいが続く

2009年の国際会議を参加者総数が300人以上、そのうち外国人参加者数が50人以上を占める「中・大型国際会議」で見ると、開催件数は前年より1件減の316件であった。また、外国人参加者数は、

前年より982人減の63,047人であった。

なお、中・大型国際会議の各都市での開催件数については「資料編2」を参照いただきたい。

図1-5 国際会議の開催件数と中・大型国際会議の開催件数の推移（2000～2009年）

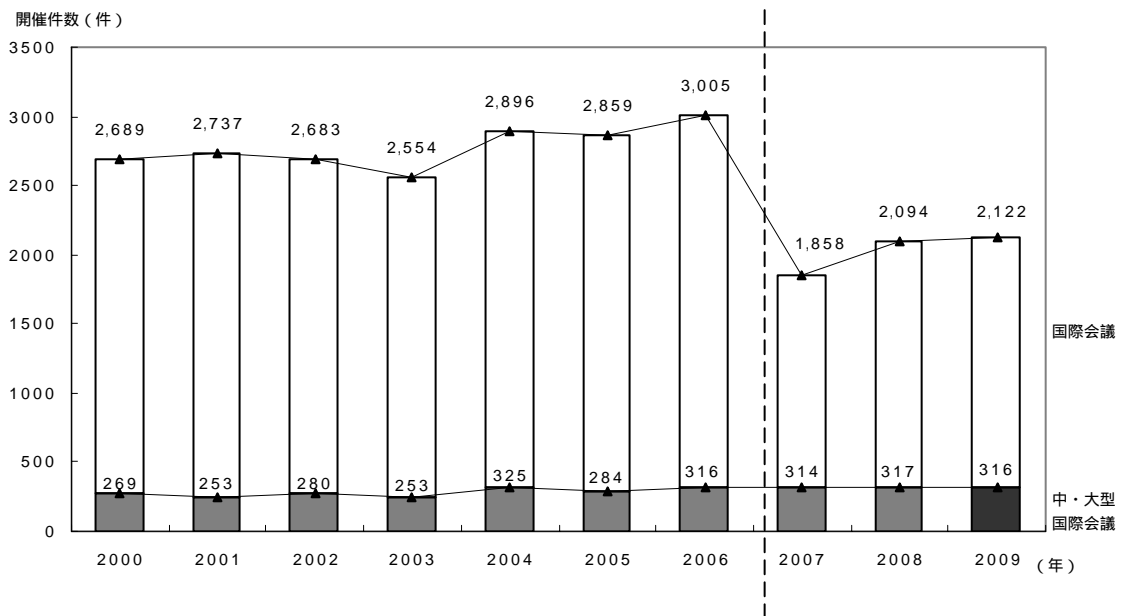
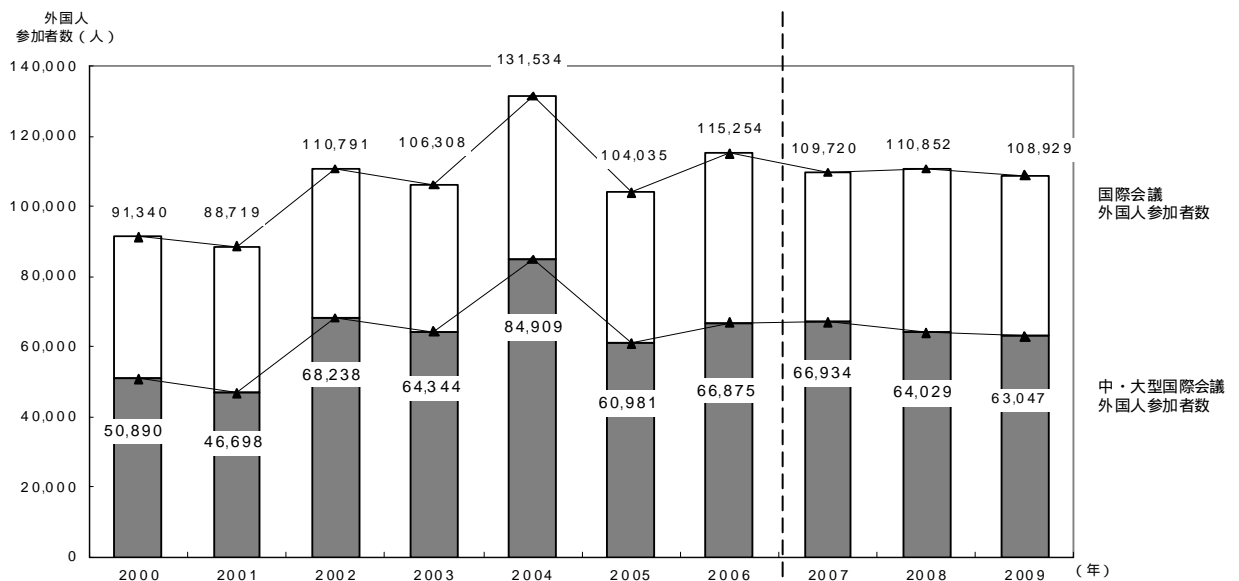


図1-6 国際会議の外国人参加者数と中・大型国際会議の外国人参加者数の推移（2000～2009年）



注：2000年から2006年までは旧基準、2007年以降は新基準を基に計上。基準の詳細については、2ページ（国際会議の選定基準）を参照のこと。

7

都市別国際会議の開催状況

2009年の国際会議の開催件数を都市別に見ると、東京（23区）が497件で最も多く、次いで福岡市（206件）、横浜市（179件）、京都市（164件）、名古屋市（124件）であった。

下記（表1-8）には上位15都市の開催件数を記載しているが、その他の都市の開催件数等については巻末の「資料編1」を参照いただきたい。

表1-8 都市別国際会議の開催件数（2000～2009年：上位15都市を掲載）

上段：新基準
下段：旧基準

	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年
東京（23区）	308	371	408	353	428	357	460	440	480	497
	705	759	793	715	733	742	744	-	-	-
福岡市	104	75	77	77	76	97	126	151	172	206
	163	147	150	160	178	180	274	-	-	-
横浜市	28	15	70	41	82	105	103	157	184	179
	96	105	130	148	156	159	162	-	-	-
京都市	108	111	145	149	170	137	154	183	171	164
	190	192	209	222	224	224	278	-	-	-
名古屋市	84	62	86	83	89	108	109	109	130	124
	200	194	167	193	193	236	194	-	-	-
大阪市	90	83	82	80	94	89	111	76	77	94
	224	230	192	148	254	249	237	-	-	-
札幌市	46	46	42	46	65	54	48	44	77	82
	107	96	71	87	92	99	127	-	-	-
神戸市	69	82	79	84	44	58	76	89	94	76
	195	207	205	168	172	177	183	-	-	-
つくば地区（注1）	67	76	55	72	56	60	64	82	80	74
	88	88	80	90	78	88	94	-	-	-
千里地区（注2）	26	25	32	39	58	35	49	32	53	71
	81	113	119	62	130	127	146	-	-	-
千葉市	26	19	16	34	59	38	39	42	67	63
	39	26	20	40	76	66	56	-	-	-
仙台市	54	46	41	37	43	42	45	51	63	60
	63	56	53	45	54	54	64	-	-	-
北九州市	45	31	18	28	30	19	28	43	47	50
	72	69	43	34	37	24	36	-	-	-
金沢市	9	10	11	12	13	10	10	20	16	27
	11	14	19	15	16	15	17	-	-	-
淡路市	27	24	24	35	39	34	21	35	26	25
	37	36	39	49	51	42	35	-	-	-

注1：「つくば地区」は、つくば市、土浦市を含む。

注2：「千里地区」は、大阪府の豊中市、吹田市、茨木市、高槻市、箕面市を含む。

注：1つの会議が複数の都市にまたがって開催された場合、それぞれの都市において1件として計上している。

8

会場別国際会議の開催状況

開催件数上位10会場のうち、6会場を大学が占める

2009年に日本で開催された国際会議を会場別に見ると、最も多いのはパシフィコ横浜の(91件)、次いで東京大学(71件)九州大学(62件)、京都大学および名古屋大学(51件)、つくば国際会議場(47件)、国立京都国際会館(44件)、北海道大学(41件)、大阪大学及び国連大学(39件)であり、開催件数上位10会場のうち、6会場を大学が占めている。

また、参加者総数で見ると、最も多いのがパシフィコ横浜の

315,146人、以下、国立京都国際会館(80,161人)、大阪国際会議場(65,163人)、福岡国際会議場(61,754人)、マリンメッセ福岡(44,445人)であった。

また、外国人参加者数は、最も多いのが国立京都国際会館で7,211人、次いでパシフィコ横浜(6,839人)、大阪国際会議場(3,845人)、神戸国際会議場(3,559人)、つくば国際会議場(3,375人)であった。

表1-9 会場別国際会議の開催状況(2009年)

会場名	開催件数	外国人参加者数	国内参加者数	参加者総数
パシフィコ横浜	91	6,839	279,458	315,146
東京大学	71	2,308	11,106	13,414
九州大学	62	1,194	6,669	7,863
京都大学	51	1,751	10,646	12,397
名古屋大学	51	994	11,097	12,091
つくば国際会議場	47	3,375	9,321	12,696
国立京都国際会館	44	7,211	72,950	80,161
北海道大学	41	1,562	10,127	11,689
大阪大学	39	734	5,696	6,430
国連大学	39	910	7,713	8,623
大阪国際会議場	37	3,845	61,208	65,163
名古屋国際会議場	29	2,220	33,407	35,627
アクロス福岡	28	504	9,281	9,785
福岡国際会議場	28	740	61,014	61,754
淡路夢舞台国際会議場	25	455	2,792	3,247
三田共用会議所	25	890	1,514	2,404
幕張メッセ	24	810	17,904	18,714
京王プラザホテル	22	1,980	3,536	5,516
千葉大学	22	302	5,663	5,965
北九州国際会議場	21	2,056	20,515	22,571
神戸国際会議場	20	3,559	26,832	30,391
東北大学	20	690	4,487	5,177
神戸ポートピアホテル	18	3,223	21,541	24,764
学術総合センター	16	1,321	2,722	4,043
JALリゾートシーホークホテル福岡	16	576	7,708	8,364
東京国際フォーラム	16	903	14,527	15,430
関西大学	15	587	1,855	2,442
国際文化会館	15	251	995	1,246
仙台国際センター	15	708	7,050	7,758
東京ビックサイト	15	1,728	21,804	23,532
早稲田大学	15	776	3,042	3,818
神戸大学	14	256	2,881	3,137
札幌コンベンションセンター	14	959	13,386	14,345
湘南国際村センター	14	771	831	1,602
千里ライフサイエンスセンター	14	188	3,333	3,521
東京工業大学	13	397	2,457	2,854
朱鷺メッセ	13	739	5,065	5,804
アジア開発銀行研究所	12	371	360	731
筑波大学	11	826	1,995	2,821
経団連会館	10	125	1,781	1,906
芝蘭会館	10	328	2,174	2,502
福岡アメリカン・センター	10	68	652	720
マリンメッセ福岡	10	341	44,104	44,445

注1：本表では、複数会場を利用して開かれた同一会議は、会場をベースに集計してある。

注2：本表では、大学等の附属施設は大学での開催件数に含めている。